

# 提言 市民からの議会改革シリーズ 第1弾

## これでいいのか?!インターネット議会中継

### 映像が悪い!音声が悪い!サイズが悪い!の三悪中継

#### ■議会中継は市民と議会の窓口

さいたま市議会のインターネット議会中継は、平成17(2005)年の運用開始以来16年間、多少の調整は加えられたものの、未だに旧態依然とした配信形式でとどまっています。

本市のインターネット議会中継の主な問題点には、①映像が粗く見にくい、②音声が悪く聞きづらい、③画像サイズが未だに4対3の「昭和サイズ」で見にくいという視聴難が挙げられます。

#### ■議員や市長の表情が不鮮明

議会における議員と市長・執行部とのやり取り、その発言と表情などを発信するインターネット議会中継を通じて、市民はそれぞれの居場所から視聴することができ、市議会を身近に感じて市政に関心を持つことができます。

しかしながら、現在の本市中継では、映像・音声・画面という基本的な部分の欠陥により、インターネット中継が視聴されなくなり、市民の議会離れ・政治離れに拍車がかかっています。

これは、本市が進めるDX(デジタルトランスフォーメーション)政策に逆行する事態であり、関係者には猛省を求めます。

#### ■近隣自治体ではワイド画面が常識

本市近隣自治体の議会中継の画面サイズを調査したところ、そのほとんどがテレビやスマホで使用する「16:9」のワイドサイズです。

さいたま市議会では、市民との窓口であるインターネット議会中継を重視してきませんでした。ネット中継軽視は市民軽視となります。

市誕生20周年を機に、政令市の議会として全国のモデルとなるようなネット議会中継システムを改革・再構築すべきです。(臣)



#### さいたま市隣接自治体 市議会中継 映像 ぜんぶワイド画面

\*各市のインターネット議会中継を参照しました



#### ■埼玉県議会では「手話画面」も入る先進性的中継

さいたま市議会のお隣り(徒歩8分)、埼玉県議会のネット中継では、鮮明なワイド画面に加えて、手話通訳の画面も組み込まれるという、県民重視の先進的な取り組みが行われています。

### オトナの社会科見学 市議会ウォッチング

県民公論社は9月8日、市民が市議会を理解し、親しんでいただくための市民参加型イベント「オトナの社会科見学 みんなの市議会ウォッチング」を開催、10名がさいたま市議会本会議を傍聴しました。

参加者の一人は、「私たちが選んだ議員さん方の仕事を間近に見て理解できた。多くの市民が傍聴すべき」と語っていました。



12月議会は11月24日に開会

### 県民公論 電子版

### さいたま市民TV

県民公論社は、さいたま市と共に、市民満足度の向上とSDGsの達成に向けて取り組む「CS・SDGsパートナーズ共同宣言」を締結しました。



本紙はSDGs推進の環境適正印刷方式で作成されています



# KenminKoron

## 市長あいさつ 令和3年さいたま市議会9月定例会

### 市民の命や生活を守ることを最優先

#### ■本市防災・減災対策を強化

はじめに、先月中旬に九州地方から東日本まで含む広範囲で発生した大雨により、犠牲になられた方々へ心から哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に対し、謹んでお見舞いを申し上げます。

本市においても、これから迎える本格的な台風シーズンに備えて、治水事業や浸水対策事業を含めた、ハード・ソフト両面での更なる防災・減災対策の強化を進めてまいります。

#### ■11月末までに12歳以上全てに接種

さて、新型コロナウイルス感染症につきまして、本年の夏以降、都市部を中心に再び感染が拡大し、本市を含む埼玉県下には、3度目となる緊急事態宣言が発令されております。

県内における変異株の割合が大きくなり、また新規陽性者数がこれまでにない速さで増加を続けるなど、災害と言っても過言ではない程の危機的な状況を迎えているところですが、本市では新型コロナウイルス感染症対策の切り札であるワクチンの迅速確実な接種に向けて、大規模な特設接種会場等での接種や、各医療機関での個別接種等、多様なワクチン接種の機会の提供に努めてきた結果、当初の予定どおり、7月末までに65歳以上の方の7割に接種を終えることができました。

現在は、11月末までに、12歳以上で接種を希望する全ての方に接種を終えていただくことを目標として、今月3日から12歳以上の全ての方が予約可能となるよう、一部の年齢の方について予約開始日時の前倒しを行うとともに、新たに本日からさいたまスーパーアリーナの集団接種会場の予約受付を始めるなど、接種体制の一層の強化に努めているところであります。

また、保健所機能につきましても人員体制の強化を図っており、濃厚接触者の特定や検査を着実に実施していくほか、自宅療養者等への支援についても、埼玉県と連携・調整を行いながらしっかりと進めてまいります。

今後も、市民の皆様や生活を守ることを最優先に、国や県、医療機関等と連携を図りながら、全力で新型コロナウイルス感染症と戦い、コロナ禍の克服に向けて取り組んでまいります。

#### ■東京五輪2020で夢の舞台になった誇り

次に、東京2020オリンピック競技大会が8月8日にすべての競技を終え、閉幕の日を迎えました。

残念ながらほとんどの競技が無観客での開催とはなりましたが、アスリートたちが国境を越えてライバルと競い合い、高め合い、競技を終えた後には互いに大いに称え合う姿に、私たちは心から感動し、あらためてスポーツが持つ力の大きさを感じることができました。

本市は、サッカーとバスケットボールの開催会場として、世界にその素晴らしさを発信する拠点となり、夢の舞台となったことを誇りに思うとともに、大会のレガシーをしっかりと継承してまいります。

先月24日からはパラリンピックが開幕し、現在も、各国のパラリンピアンたちが熱い戦いを繰り広げております。本市にゆかりのある選手も出場されておりますので、市民の皆様には、是非最後まで応援していただければと思います。

#### ■浦和駅・大宮駅周辺のまちづくりを推進

次に、「(仮称)浦和駅周辺まちづくりビジョン」\*1の策定に向け、先月28日、第1回目の有識者懇話会を開催いたしました。建築家の隈研吾氏をはじめ、まちづくり、文化、教育、スポーツなどの各分野の有識者や地域の代表の方々に委員にご就任いただき、浦和の魅力や価値、将来像などについて、貴重なご意見を伺うことができました。

また、「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」\*2に係る全体調整や、ウィズコロナ・ポストコロナ時代に対応した都市環境のあり方など大宮のまちづくりに関してご意見を伺うことを目的に、「大宮GCS推進戦略会議」を設置いたしました。今月22日には、第1回の会議を開催する予定です。

私自身がリーダーシップを発揮し、ご議論を踏まえながらそれぞれの地区の強みや特性を最大限に生かし、高次元な都市機能の集積と、広域的な都市活動や市民生活の拠点となるまちづくりを着実に推進し、本市の目指す将来都市構造の実現に取り組んでまいります。

令和3年9月1日 さいたま市議会本会議場

県民公論 1082号  
〒330-0073 浦和区元町1-6-12-101  
TEL.048-762-7515 FAX.048-762-7623  
さいたま市地方記者クラブ  
〒330-9588 さいたま市役所本庁舎2階  
kenminkoron@sea.plala.or.jp



コロナちゃんのかいせつ  
県民公論のマスコット  
コロナちゃんか解説します。

\*1.「浦和駅周辺まちづくりビジョン」=浦和駅周辺地区では、良質な都市基盤が整備されており、今後も魅力ある都心拠点であり続けるために、社会変化に対応しつつ、浦和らしい風格ある都市づくりを進める。  
その上で、まちづくりに参加する市民、事業者、行政等、様々な立場の人々が、協働・連携によりまちづくりを推進するため、まちの将来像や、まちづくりの方針を共有することを目的としたまちづくりのビジョン。

\*2.「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」=(略:大宮GCS化構想)  
①大宮駅の駅前広場を中心とした交通基盤整備、  
②駅前広場に隣接する街区のみまちづくり、  
③乗換改善等を含めた駅機能の更なる高度化を三位一体で推進する構想。



**代表質問 1番9月6日 民主改革**

**猿花キャンプ場トイレ整備**

**見沼区 民主改革 武田和浩 Takeda Kazuhiro**

**Q【武田和浩】** 猿花(さるはな)キャンプ場のトイレは未だに和式の汲み取り式で極狭な空間。「みんなのトイレ」\*等を含めた整備を。

**A【副市長】** 猿花キャンプ場のトイレは、昭和50年代に設置され、設備も旧式でありますことから、一部の利用者の方々から、和式では子供が利用しづらいなどのご意見もいただいております。整備の必要性は認識している。市民の方々が、気持ちよく猿花キャンプ場を利用いただけるよう、「みんなのトイレ」\*を含めた整備に向け、引き続き、関係部署との調整を進める。\*ユニバーサルデザインを取り入れ、障害者、高齢者はもとより、だれもが円滑に利用しやすいトイレ

**代表質問 2番9月6日 さいたま市民党**

**宇宙のまち さいたま**

**大宮区 さいたま市民党 渋谷佳孝 Shibuya Yoshitaka**

**Q【渋谷佳孝】** 教育行政について「宇宙のまち さいたま」として、今までの取り組み状況とその成果、今後の展開への考え。

**A【教育長】** 「宇宙のまち さいたま」教育プロジェクトの主要事業「若田宇宙飛行士アカデミー」では、「10年後に月に宇宙ホテルをつくらう」というテーマで、全5回を好評のうちに修了した。今後、講座の内容を宇宙時代に即した実践的なもへとアップデートさせ、深化・充実を図りたいと考えている。そして若田宇宙飛行士のメッセージである「夢、探求心、思いやり」にあふれた「宇宙のまち さいたま」を大きく躍進させる人材育成に努める。

**代表質問 3番9月6日 公明党**

**終活サポート事業の創設**

**岩槻区 公明党 吉田一志 Yoshida Hitoshi**

**Q【吉田一志】** 人生の終末期に備えて医療・介護・葬儀などの希望を記入できる「マイエンディングノート」の作成をはじめ、終活サポート事業をさいたま市においても創設すべき。

**A【副市長】** 本市では、令和22年には、市民の3人に1人が高齢者という状況になる。本市の終活支援の取組は、平成29・30年度に、終活セミナーを実施、平成30年に終活冊子を10,000部作成、市内公共機関などに配布。議員ご指摘のように、相談する人も少なく、身寄りのない一人暮らしの高齢者の方々が先々のことを心配することなく安心して生活を送ることができるよう、終活支援事業を検討する。

**代表質問 4番9月6日 日本共産党**

**市庁舎の移転問題**

**浦和区 日本共産党 鳥海敏行 Toriumi Toshiyuki**

**Q【鳥海敏行】** 市庁舎の移転問題について、移転が正式に決まったかのように「現庁舎移転後の跡地利用について語ろう!」というワークショップに市民を動員するやり方は、市民の間に混乱と対立を持ち込むだけ。議会での議論が不十分なまま移転ありきで、強引に既成事実を積み上げるやり方は直ちにやめるべき。

**A【副市長】** ワークショップでは、浦和の歴史を踏まえた、浦和駅周辺のまちの魅力や、本市にふさわしい現庁舎の利活用についてご意見をいただいた。市民の皆様には本庁舎の移転には議会の議決をいただく必要がある旨を説明した上で、開催している。

**代表質問 5番9月6日 自民党市議団**

**武蔵浦和学園構想**

**南区 自民党市議団 萩原章弘 Hagiwara Akihiro**

**Q【萩原章弘】** 武蔵浦和学園構想について、グラウンドの人工芝、体育館の冷房設備。

**A【教育長】** 本学園は、地域コミュニティの拠点となることを目指しているため、多くの地域の方々が学校施設を活用していただくためにも、人工芝のグラウンドは魅力的な施設と考える。詳細については、次年度以降実施する基本設計において、既にグラウンドを人工芝にしている浦和南高校や市立浦和高校の事例を参考に検討を進める。体育館への冷房の件については、3つの校舎が学園生の学習・生活の場であるとともに災害発災時には地域住民の避難所となることから設置について検討する。

**代表質問 6番9月7日 自民党市議団**

**順天堂病院整備計画**

**北区 自民党市議団 伊藤 仕 Ito Manabu**

**Q【伊藤仕】** 順天堂大学附属病院整備計画の進捗状況について伺う。

**A【副市長】** 順天堂大学は、「医師である教授を含むプロジェクトチームを設置し、基本構想をまとめる中で、新病院の各機能をどうするか検討している」と埼玉県から聞いている。埼玉県から順天堂大学に対し、議員ご指摘の点も含め、開院時期を明らかにした病院整備計画を年内中に再提出するよう求め、本年7月29日に開催されたさいたま市地域医療構想調整会議においても、大学からは、埼玉県から12月末までに、計画提出の指示があり、現在、策定中であるとの発言があった。

**一般質問 1番9月7日 無所属**

**新都心駅みどりの窓口**

**北区 無所属 吉田一郎 Yoshida Ichiro**

**Q【吉田一郎】** さいたま新都心駅みどりの窓口を11月26日限りで閉鎖する計画に対する市の対応。

- ・さいたま新都心駅のみどりの窓口廃止の事実確認。
- ・みどりの窓口の廃止に対する市の対応方針

**A【都市局長】** さいたま新都心駅のみどりの窓口につきましては、JR東日本に確認したところ、「廃止する予定である」と伺っている。廃止に対し、市としては、市民サービスの低下に繋がることがないように、JR東日本に対し、その対策を強く求める。

**一般質問 2番9月7日 民主改革**

**テニスやり放題の街**

**浦和区 民主改革 小柳嘉文 Koyanagi Yoshifumi**

**Q【小柳嘉文】** 学校テニスコートの市民開放で「テニスやり放題の街さいたま」実現を。

**A【副教育長】** 本市では学校体育施設の開放を放課後及び土曜日曜に行っている。平日日中のテニスコートの市民開放については、「学校体育施設開放事業」を所管するスポーツ文化局と連携を図り、条件の整った学校から実施する。教育委員会としては、学校体育施設の市民開放を進め、地域の皆様と、共に学び活動できるよう、学校施設の価値を高め、魅力あふれる施設の維持管理に努め、「地域の人々と、未来をつなぐ」地域コミュニケーションの核となる学校づくりを実現する。

令和3年9月さいたま市議会定例会代表・一般質問特集 注目質問抜粋

**一般質問 3番9月7日 公明党**

**旧荒井産業跡地**

**見沼区 公明党 斉藤健一 Saito Kenichi**

**Q【斉藤健一】** 旧荒井産業跡地の焼却炉が倒壊し、周辺的生活環境が破壊される前に、市が行政代執行も含めて対応処理すべき。

**A【環境局長】** 議員ご指摘のとおり、当該事業跡地に残存する、焼却炉及び煙突などの建築物や焼却灰などの廃棄物処理は、本来施設を管理していた事業者または地権者で処理すべきものと考えますが、将来的には近隣住民の生活環境に支障を及ぼす可能性があり、何らかの措置を講ずる必要があると認識する。調査結果を踏まえて、その対応方法として、代執行も含めて検討してまいりたいと考える。

**一般質問 5番9月7日 民主改革**

**高沼用水・導水路整備**

**中央区 民主改革 高柳俊哉 Takayanagi Toshiya**

**Q【高柳俊哉】** 高沼用水路の、解説板設置や散策マップ等普及の取り組みについて。

**A【建設局長】** 高沼(こうぬま)用水路の魅力を、多くの方に知っていただき、より親しみを感じていただけるように、令和2年度に高沼用水路に関するパンフレットとウォーキングマップを作成し、ホームページにも公開している。解説板につきましても、令和4年度に設置する予定で調整。

**Q【高柳俊哉】** 高沼導水路整備のスケジュールを伺う。

**A【建設局長】** 令和2年度に水位観測等を実施。高沼用水路と同様に市民と連携を図りながら、環境に配慮した整備を進める。

**一般質問 7番9月8日 公明党**

**平和デジタルミュージアム**

**浦和区 公明党 谷中信人 Yanaka Nobuto**

**Q【谷中信人】** 市民との協働で手作りの「平和資料コーナー」設置と「デジタルミュージアム」の開設を。

**A【総務局長】** 戦争資料の保存は当時の生活を身近に感じることができる大変貴重なものである。収集保存について研究する。今後、戦争資料の紹介や当時の生活、戦争や被爆の体験談などについて、整理・拡充し、デジタル化することにより、市ホームページコンテンツの中で、平和の尊さを学ぶ機会を充実させ、次代を担う子ども達の平和への関心を高め、失われつつある戦争の記憶を未来に継承できるよう着実に平和事業を推進する。

**一般質問 9番9月8日 民主改革**

**中学生の避難所運営参画**

**大宮区 民主改革 佐伯加寿美 Saeki Kazumi**

**Q【佐伯加寿美】** 避難所運営に中学生が参画することは有効であり、避難所における男女共同参画を推進する視点からも重要。

**A【総務局長】** 地元をよく知り、避難所となる学校をよく知っている地域の中学生が避難所運営に積極的に関わることは、安定的な避難所運営のために大変有効であると認識している。本市の一部の避難所では、学校の防災教育の一環として、避難所運営訓練への生徒の参加もいただいている。今後も、避難所運営訓練への中学生の参加を促進していけるよう、教育委員会や区役所、関係団体等と連携し、取り組んで参りたいと考える。

**一般質問 4番9月7日 さいたま市民党**

**さいたまナンバーの実現**

**南区 さいたま市民党 野口吉明 Noguchi Yoshiaki**

**Q【野口吉明】** 「大宮ナンバー」管轄の陸運局が、大宮市からさいたま市に変わっていることから、「さいたまナンバー」になるのは当然。政令指定都市(20市)のなかで、政令指定都市名以外のナンバー表示はあるか。

**A【理事】** 政令指定都市のなかで、都市名以外のナンバー表示事例は、大阪市の「なにわ」ナンバー、相模原市の「相模」ナンバーの2つの事例がある。「さいたま」ナンバーの実現は、都市イメー向上などの効果があるものと認識しており、さいたま市誕生して20年が経過していることから、改めてこれらの課題解消に向けて、研究をする。

**一般質問 6番9月8日 さいたま市民党**

**歴史街道本町通りを守る**

**中央区 さいたま市民党 井原隆 Ihara Yutaka**

**Q【井原隆】** 本町通りの整備に向けて、取り組んできた内容。歩道の事業着手はいつか。

**A【都市局長】** 平成29年に、まち歩きを通して本町通りの課題を抽出。令和元年度には赤山通りから庚申堂までの西側歩道空間を広げた。今年度の取組は、沿道権利者の組織化と、歴史やまちなみを生かしたまちづくり・にぎわいづくりを進めるためのアンケート調査を実施している。本町通りを守るための現道をベースにした整備計画は2~3年でまとめ、5年以内の事業着手を目標にする。地元との合意形成がとれたら、事業は前倒しできると考える。

**一般質問 8番9月8日 無所属**

**「レッズ」を地名に**

**南区 無所属 川村 準 Kawamura Jun**

**Q【川村 準】** レッズが世界一となるために、レッズランド(桜区下大久保)にさいたま市桜区レッズ1-1-1という地名をつけるべき。

**A【スポーツ文化局長】** レッズという名称は、市民はもとより、日本を代表するサッカークラブの名称として、現在多くの方に親しまれております。ご提案の、レッズランドの所在地に「レッズ」という町名をつけることにつきましては、地域の誇りや郷土愛の醸成という観点もごございますが、一方で、新しい町名をつける場合、現在の地名が長く使用されてきた歴史や、地名に対する地域にお住まいの方々の愛着などにも配慮して、慎重に検討すべきものと考えている。

**一般質問 10番9月8日 日本共産党**

**沼影公園廃止の撤回を**

**南区 日本共産党 金子昭代 Kaneko Akiyo**

**Q【金子昭代】** 市民になんの相談もなく、学校を作るから廃止する、というのは乱暴だ。沼影公園の廃止は撤回すべき。

**A【副教育長】** 児童生徒数が増加し、過大規模校・大規模校が隣接する武蔵浦和駅周辺地区において、小学校・中学校の教育環境を改善することが急務。市有地である沼影公園と沼影小学校を一体的に活用する新校舎と、浦和大里小学校と内容中学校の2校舎をあわせた、3校舎で1つの義務教育学校とする学園構想が最良の対策であるとの結論に至った。沼影公園の存続を求める声が多く寄せられているので、御理解いただけるよう説明を尽くす。